



**CREATE
LASTING
IMPACT**

持続可能な
インパクトを
生み出そう

2026-27年度
国際ロータリー会長
オンライン・ハキーム・ババロラ
第2600地区ガバナー 橋上 信久



国際ロータリー第2600地区
上田六文銭ロータリークラブ
Rokumonsen Rotary Club

【事務局】〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30 《例会場》上田東急REIホテル 2F 《創立》1997年2月18日
■会長 飯島 伴典 ■幹事 戸堀 真澄 ■出席・会報・ニコBOX委員長 杉山 裕 ■副委員長 宮原 宏一
■委員 川島 隆教・北村 久文・小林 善久・清水 一典・西澤 尚夫・松澤 一志

例会日誌

□司 会 青柳 淳一君
□開会点鐘 水野 泰雄君
□R ソング 「それでこそロータリー」
□ゲ ス ト

日本ボーイスカウト長野県連盟
上田第5団団委員長 出田行徳様
上田第13団団委員長 小川 實様
ガールスカウト日本連盟
長野県第5団団委員長 岩岡智子様
長野県第25団団委員長 村瀬千穂様

□委員会報告

「青少年稲刈りについて」
職業・社会奉仕委員長 中澤信敏君



会長挨拶

～雨の多い時期の食中毒対策～



代読 水野 雄君

皆様、こんにちは。本日は、今年度のテーマである「健康イキイキ」にも深く関わる、この雨の多い時期に特に注意したい「食中毒」についてお話しいたします。

「食中毒といえば真夏」というイメージをお持ちの方も多いかもしれません。しかし、実はこのジメジメとした雨の多い季節こそ、最も警戒が必要な時期です。なぜなら、気温が20度から30度、湿度が70%を超えるような環境は、食中毒の原因となる「細菌」にとって、爆発的に増殖する絶好のオアシスだからです。さらに、気圧の変化や高い湿度によって私たちの体力や免疫力も少し低下

しがちなため、普段なら平気な少量の菌でもお腹を壊しやすくなってしまいます。

この時期の健康を守るために、厚生労働省も推奨する予防の3原則、菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」を改めて徹底しましょう。

まず、調理前や食事前の徹底した手洗いで、菌を「つけない」こと。買ってきた食品はすぐに冷蔵庫に入れ、調理したものは常温放置せず早めに食べて、菌を「増やさない」こと。そして、お肉などは中心部まで（75℃で1分以上）しっかり加熱して、菌を「やっつける」こと。特にこの時期のお弁当は、傷みやすい煮物を避け、おかずを完全に冷ましてからフタをするのが、菌を増やさないプロのコツです。

美味しい食事を安心して楽しむことが、私たちの「イキイキ」とした毎日の土台となります。ぜひ、ご家庭や職場でもこの3原則を意識していただき、このジメジメした季節を皆様とともに元気に乗り切っていきたいと存じます。本日の例会も、安全で美味しい食事を囲みながら、素晴らしい時間を過ごしましょう。ありがとうございました。

幹事報告



町田 文徳君

1. 地区事務所より
 - ・国際大会参加者確認のお知らせ
2. AMU より
 - ・フェスタ交流会のご案内





出席・会報・ニコ BOX



杉山 裕君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	19	5	0	73.68%
前々回	20	4	2	90.00%

出田行徳様 本日はお世話になります。

(上田 RC・ガバナーノミニー)

- 水野泰雄君 あっという間に秋です！ボーイスカウト・ガールスカウトの皆様ようこそ。気温の差が激しいので、体調に気を付けて。
- 遠藤義就君 スカウトの皆様本日は宜しくお願いします。
- 清水一典君 ボーイスカウト・ガールスカウトの皆様本日は宜しくお願い致します。
- 中澤信敏君 ボーイスカウト・ガールスカウトの皆様ようこそ。
- 川島隆教君 ボーイ・ガールスカウトの皆様本日はよろしくお願い致します。
- 生川秀樹君 今週の土曜日に引っ越しします。来月から日本にいるときは月 1 回上田に戻って来て例会に出席します。これからもよろしくお願い致します。
- 斉藤 仁君 今年は 9 月も「梅雨」のようですね。シルバーウィークは晴れてもらいたいです。
- 合原亮一君 雨が多くて参っていますが、お米は育っています。

肥田野秀知君 宮原 宏一君 青柳 淳一君
 斉藤恵理子君 杉山 裕君

ニコニコ BOX 喜投額 9/8 15,000 円
 今年度累計 145,000 円 22% (予算目標 65 万)

ボーイ・ガールスカウト



青少年育成支援として、スカウトの皆様に賛助金を贈呈しました。

ボーイスカウト上田第 5 団団委員長



出田行徳様

【ボーイスカウト上田第 5 団の現状】

貴クラブからの長年にわたる、上田市内のボーイスカウト、ガールスカウトへのご支援に御礼申し上げます。また、本日も、地元の青少年の健全育成に、それぞれの団体に助成金を賜り、重ねて御礼申し上げます。本日頂戴いたしました助成金は、テント等活動用具、活動費に有効に使用させていただきます。

さて、当団の直近の活動は、8/14～16、教育目標達成の為に、スカウトたち（青少年）が自ら企画、計画、実施、評価反省をする夏の野営を上田市内で実施し、火を囲み、それぞれの近況や、夢を語り合いました。また、8 月には、6 泊 7 日で、第 19 回日本スカウトジャンボリーが、広島県神石高原町で開催され、上田第 5 団からも 3 名のスカウトが長野県派遣隊のメンバーとして、奉仕者として私と、大学生 1 名が参加し、スカウト達は少人数では体験できない、班活動や、プログラムを楽しめたようです。

地域の青少年が立派な社会人になれるよう、ボーイスカウト教育法で野外での体験活動を通じて育成する為に昭和 25 年より活動してまいりましたが、ボーイスカウト上田第 5 団でも 140 名以上在籍していた子ども達が、現在は 13 名となっています。もっとたくさんの子ども達に、野外活動を通じた体験活動を提供しようとしていますが、子ども達の興味の多様化や指導者不足と高齢化が最大の課題となっています。

現在、70 歳を超えている私が指導者として子ども達の指導に奉仕せざるを得ない状況で団の存続について、危機的な状況となって、団と周辺団のご協力を得ながら、今後の対応を探っている状況です。皆様にもこれからも一層のご支援を賜りたくお願い申し上げますとともに上田六文銭 RC の益々の発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



ボーイスカウト上田第 13 団団委員長



小川 實様

本年も青少年育成の活動助成金を賜りありがとうございます。
 ございます。

私たち上田第 13 団はスカウト 7 名、指導者 7 名、団委員 7 名計 21 名で活動しています。昨年は 27 名の構成でしたが 6 名の減員となりました。原因はスカウトの年齢による卒業が考えられます。本当はスカウトの入隊確保が必用と考えられます。来年は 30 名の加盟員数を目指して頑張っています。

8月4日(入場日)~10日(退場日)まで日本ボーイスカウト連盟の主催で4年毎の日本スカウトジャンボリーが広島県上石高原ディアガルデンで開催されました。

今回は 19 回目です。(一回目は 1956 年 軽井沢にて開催)今年で 76 年になります。

5 日には広島平和記念公園に全国より持ち寄った千羽鶴の折り紙を奉納し 6 日は代表スカウトが平和記念式典に参列しました。このジャンボリーでスカウト達はプログラムを通じ友情を深め、元気にたくましく活動したようです。私たち 13 団は参加者がおらず、残念でした。4 年後(2030 年)にはスカウト技能を身につけさせ参加させたいです。昨今は地震、台風、大雨と死者まで出る大きな災害が発生しています。スカウトのモットー「そなえよつねに」に心がけ生活して行きます。本年もよろしく願いいたします。ありがとうございました。



ガールスカウト長野県第5団団委員長



岩岡 智子様



ロータリークラブ様にはいつもガールスカウト活動へのご理解ご協力ご支援には心より感謝申し上げます。この度も皆様の貴重な浄財を頂戴し、スカウトの活動のために大

切に使わせていただきます。

5 団の今年度の登録状況はテンダー（年長）2 人、ブラウニー（1 年から3 年）6 人、ジュニア（4 年から6 年）3 人、シニア（中学生）5 人、レンジャー（高校生）1 人でスカウト17 名。成人24 名の合計41 名です。姉妹関係の入団とスカウトが誘って入団してくれた姉妹がいて昨年の登録よりいくらか数が増えました。3 姉妹の一番下のお子さんが年長となった母親に、テンダーリーダーになってもらえたことでテンダー部門の登録ができました。

登録上は4名のリーダーがいますが、主になるリーダーのひとりの人に集会の企画、保護者への連絡、等々担ってもらう状況なもので、部門ごとに集会をするより毎回全部門で集まるようなことになっています。

5月のこどもまつりは、今年は都合のつく成人が居なくて不参加でした。月2回の集会もやっとできるかという感じで、とても団ではキャンプをしていられない状態です。

それでもガールスカウトらしいことを夏の思い出にと、デイキャンプをしました。年長部門でクッキングテントを立て、小さい子は自然物を探してクラフトにし、お昼は2つのパトロールに分かれて作り、シニア・レンジャー企画でファイヤーをしました。天候に恵まれ、別所の森林公園は市内よりいづらか涼しいところで、野外活動が出来て良かったです。資材点検と言って、テントや食事作りのための炊工品のナンバーチェックがあるのですが、借りたものはよりきれいにしてお返しとか、帰るときは来た時よりもきれいにする。という何気ないことを体験しておかないと県とか他の地域でスカウトが困るし、社会に出たとききっと役に立つだろうとの思いで続けていることです。

昨年、東信地区での行事と今年度の4月にシニア・レンジャーラリーに参加したことで、東信地区のシニア・レンジャーが結構友好を深める機会に恵ま、声をかけてまとめてくれるリーダーがいてくれることもあり、スカウトたちが旅行の計画を立てています。旅費の足しになるようバザーとかイベントにみんなでアイディアを出し合い、作った物を売ると、オンラインや対面で会議をしています。

団だけでなく地区や県や全国に仲間を作り、出会う人との交わりや経験から、視野が広がる活動が年長のガールスカウトの醍醐味と言えるので、今後の少女たちに期待です。

10 月には群馬県で北関東地区スカウト集会があり中・高校生が参加します。来年は長野県が担当



